



理念 患者さま一人ひとりを大切にする医療を目指します。



医療 DX と癒しの医療

院長 重田 みどり

新年度が始まり、各職場で初々しい新卒の方々が一生懸命に働いています。この若者達が活躍する未来の医療はどうなっているかと想像してみました。

DX (デジタル・トランスフォーメーション) という言葉を最近よく耳にしたいと思います。DX とはデジタル技術により仕組みを変えることです。医療分野のDXには、政府が進める医療DXと医療者の働き方改革に不可欠なDXがあります。

医療DXには、医療情報を活用する仕組みや電子処方箋の仕組みがあります。マイナンバーカードを用いたオンライン資格等確認システムでは、カード内に保存さ

れた電子証明書や医療情報を自身で確認したり、診療に用いたりすることができるようになります。

医療者の働き方改革に不可欠なDXは、情報通信技術 (ICT) の有効活用による医療の効率化です。近い将来、医療者は専用の iPhone や iPad を常時持ち歩き、カルテ入力は手元の iPhone から、職員間の連絡はチャットとなり、マニュアルや手技の動画を iPad でチェックすることになります。ベッドサイドでのバイタルサインの記録転送、複数の施設にわたる遠隔監視システムや離れた場所からの遠隔診療なども可能になります。

他にも、人工知能 (AI) を活用した問診や読影システムはすでに利用されています。さらに今後は、医師と患者の会話を AI が自動的に電子カルテに保存し、患者の生体情報は病院のデータセンターに集められ、多量の情報を AI が判断し、AI が患者の異変を検知すると医師と患者に知らせる時代がくることでしょう。

しかし、AI は人間の代わりにはなりません。病人を癒すことができるのは、医療者の温かい気持ちや笑顔かと思えます。技術が進歩し医療が効率化することにより、人間にしかできない癒しの医療に今より時間がとれる時代がくることを願っています。

Index

新任の挨拶	2
医師紹介	3
下志津病院観桜会	4
栄養管理室	5
外来	6
近隣協力医療施設の紹介	7

新任のご挨拶

看護部長

萬 弘子

令和5年4月1日付で看護部長を拝命いたしました^{よろず ひろこ}萬 弘子と申します。前任地の国立成育医療研究センター（東京都世田谷区）では小児医療および周産期医療に携わり、医療的ケアが必要な子どもと家族が安心して暮らしていけるための医療・看護の提供に取り組んでまいりました。これまで救急医療および災害医療に長く携わってまいりましたが、今回初めてセーフティーネット分野の医療ということで重責を感じております。また、初めての千葉県勤務になりますが、頂いたチャンスなので四街道市ライフを楽しもうと思っております。

COVID-19も5類に引き下げられることが決定され、さまざまな規制が徐々に緩和されることになるかと思えます。今後も新興感染症にかかわらず世の中の変化に応じなければならないことがあるかもしれません。しかし、どのような状況においても当院看護部の理念にあります「患者さま一人ひとりを尊重し思いやりのある看護の実践」ができるよう、看護部一丸となって努力してまいります。

今後ともよろしくお願いたします。

薬剤部長

平野 光枝

本年4月1日付で薬剤部長を拝命いたしました平野と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

下志津病院の勤務は、今回で2回目となります。1回目の勤務は私が主任薬剤師になる前の5年間の勤務で、あれから早や15年が経過しました。15年ぶりの下志津病院は・・・。

病棟、手術棟がとてもきれいになっていて、広い敷地を存分に活用していることがうかがえました。そして何より、顔見知りであっても顔見知りでなくても、職員の方が行き交う人と必ず「おはようございます。」「お疲れ様です。」とごく自然に挨拶していることにとても驚きましたし、嬉しかったというのが正直な感想です。

このあたたかい下志津病院で私が薬剤師として、薬剤部長としてできることを日々見つけ出して、微力ながらも努力して参りたいと思えます。

当院に着任して日にちが浅いですが、たくさんの職種の方々とコミュニケーションをとっていきたく思っております。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

臨床検査技師長

後藤 智彦

4月1日付で臨床検査技師長として赴任いたしました。以前、平成11年から平成23年まで当院に在職しており、新規一転の気持ちで勤務させていただきます。

これまで、多くの先輩や仲間たちに支えられ学んできたことを、当院のために尽くし働きやすい職場つくりと、地域患者さま一人ひとりを大切にする医療を目指し、医療従事者として奉仕の心を持ち、組織運営、チーム医療に貢献していきたいと思えます。なにかと至らない点もあるかと存じますが、一意専心で職務をあたる所存ですので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

医師のご紹介

リウマチ科

黒田 光

令和4年4月より当院で勤務させて頂いております。前任地は北海道の国立病院機構旭川医療センターで、呼吸器内科医をしていました。膠原病に合併する肺疾患の経験や、分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬、生物学的製剤の使用頻度が増えたことから、自己免疫疾患に対する知識習熟の必要性を実感したため、当店リウマチ科で勉強する機会を頂きました。若輩者ではありますが、今後とも宜しくお願い申し上げます。

西村 望

2022年4月から下志津病院リウマチ科で勤務させて頂いている西村望です。主に千葉県で生まれ育ち、大学時代は秋田県で過ごしました。卒業後千葉県に戻り、初期・後期研修を経て千葉大アレルギー膠原病内科の病棟で1年働いた後、3年間大学院で喘息に関連した研究を行っていました。2022年3月に大学院を卒業し数年ぶりに一般臨床の場で働かせていただいています。微力ながら下志津病院の治療の一助に慣れるように努力していきます。よろしくお願い致します。

小児科

吉富 晋作

令和4年10月より小児科医として勤務しております。当院に来る以前はシンガポールのクリニックで3年間ほど、小児科一般の診療に携わっていました。その前には静岡県でてんかん、重度心身障害医療、発達障害などを中心とした小児神経医療を学びました。大学を卒業して初期研修を千葉県で終えてから10数年ぶりの千葉県での生活になります。これまでの経験を生かして地域への貢献をはかりつつ、日々の勤務の中で新たな学びと発見を探求できればと考えております。よろしくお願いいたします。

今後ともよろしくお願いいたします。



『観桜会』を開催しました

Smile_search プロジェクト

感染予防のため、外出や外泊ができない中で、お花見を楽しめるよう今年も「観桜会」が企画されました。病院の近くには「中央公園」という桜の名所がありますが、当院にも立派な桜の木があちこちにあり、春には見事な花を咲かせています。

「観桜会」は密を避けるために予約制、少人数とし各病棟から患者さまが参加し満開の桜を楽しみました。場所はリハビリテーション科の脇の広場で、側には年代物の大きな桜の木があり、満開時には見事な花を見せてくれます。今年は暖かったので3月末には花は見ごろを迎えました。病棟から会場までの移動中は心地よい風に季節を感じながらスタッフとの会話も弾みました。

まだまだ感染防止は油断はできませんが、柔軟な発想とちょっとした工夫で楽しい時間を持つことができると考えています。楽しい試みアイデア募集中です。



栄養管理室だより

「毎日の朝食から健康的な新生活を」

4月を迎え、進学・就職・転勤など新しい生活をスタートされた方も多いかと思います。新生活をおくる上でも健康であることは大事な要素です。

「医食同源」という言葉があります。病気を治す薬と食べ物とは本来根源を同じくするものである、食事に注意することが病気を予防する最善の策であるという意味です。健康を支える基本は「食事」です。今一度、食生活を見直してみましょう。

朝食を食べていますか？「お腹が空かない」「食べている時間がない」などいろいろな話を伺います。朝食を抜く人は夕食時刻が不規則で、夕食後の間食も多くみられるなど1日全体の食生活リズムが乱れがちです。さらに朝食を抜くと肥満や高血圧などのリスクを高めるとの報告もあります。食事のエネルギー消費は日中が一番高く、夕方から夜にかけて落ちていきます。朝食を食べず、夜遅い時間にまとめて食べると、エネルギー消費が悪い時間に沢山のカロリーを摂ることになり、結果として肥満につながりやすくなります。

また夕食が過食となる、朝食が食べられない原因にお酒の飲みすぎがあります。お酒を飲むと食欲が増して、ついつい夜遅くまで飲みすぎ・食べすぎてしまったという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。夜遅くの暴飲暴食は胃もたれを起こし、翌朝お腹が空かないという状況を招きます。お酒はほどほどにし、深酒しないようにすることも大切です。

朝食を食べることを習慣化し、夕食の食べ過ぎ・お酒の飲み過ぎは控えましょう。毎日の朝食から食事リズムを整え、健康的な新生活を送りましょう。 出典：厚生労働省 「食生活指針」

<簡単に食べられるおすすめ朝食メニュー>

主食（ご飯・パン・麺等）、主菜（肉・魚・卵・大豆食品等）、副菜（野菜・海藻等）をそろえて食べると、バランスよく食べられます。



ご飯
具沢山味噌汁（肉・葱・人参・大根など）
* 味噌汁には野菜だけでなく、肉や豆腐などの主菜を入れましょう。



ハムレタスサンドウィッチ
野菜ジュース
ヨーグルト

<お酒の1日の適量について>

男性：1合/日程度 女性：0.5合/日程度

* 持病のある方はアルコール摂取について主治医に確認をしましょう。

<1合の目安>



日本酒
1合



ビール
ロング缶 (500mL)
1本又は中瓶1本



ワイン
1/3本

外来部門のご紹介

外来看護師長 石田 優美

下志津病院の外来診療科は、内科・リウマチ科・消化器内科・感染内科、神経内科、整形外科、外科・脳神経外科、小児科となっています。各診療科の診察結果後、必要となる検査は、主にレントゲン検査やCT検査、MRI検査、内視鏡検査等があります。処置としては点滴や創傷の処置等に対応をしています。そのため外来に於いては、医師や看護師のみではなく、理学療法士、作業療法士、心理士、栄養士、薬剤師、医師事務、医療クラーク等、様々な職種が協働し、患者さま一人ひとりを大切にする医療に努めています。



また、外来では自宅で生活する上で、不安な点や悩んでいること等、患者さまに応じた情報の提供や説明を行い、帰宅後も安心した生活ができるよう関わっています。中でも当院はリウマチやアレルギーに特化した指導を行っています。そのため自己注射指導の際は、看護師がパンフレットやデモ機を用いての説明を行っています。また、スキンケア指導の際も皮膚の状態に応じた、身体の洗い方や薬の塗布など実践を交えた説明を行っています。他にも小児科病棟と協働しながら、気管支喘息のエピペン注射（アナフィラキシー発現時緊急補助的治療薬）の使用方法や食物アレルギーのチャレンジ入院も行っています。

コロナ禍で通院することを心配する患者さまもいると思います。しかし、当院では、正面玄関での体温測定、手指衛生の励行、マスクの着用などを行い、症状に応じて診療場所を分けるなど感染防止対策にも積極的に取り組んでいます。今後も地域の皆様の在宅に於けるQOL（生活の質・生命の質）を尊重した療養生活を支えることができるよう、スタッフ一同努めて参ります。

説明を行っています。他にも小児科病棟と協働しながら、気管支喘息のエピペン注射（アナフィラキシー発現時緊急補助的治療薬）の使用方法や食物アレルギーのチャレンジ入院も行っています。

コロナ禍で通院することを心配する患者さまもいると思います。しかし、当院では、正面玄関での体温測定、手指衛生の励行、マスクの着用などを行い、症状に応じて診療場所を

分けるなど感染防止対策にも積極的に取り組んでいます。

今後も地域の皆様の在宅に於けるQOL（生活の質・生命の質）を尊重した療養生活を支えることができるよう、スタッフ一同努めて参ります。



多職種協働研修会を 開催しました！



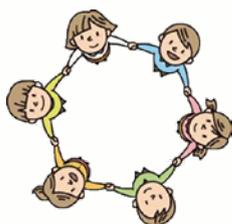
桜満開の3月26日(日)に、下志津病院の療育訓練室にて、四街道市在宅医療・介護連携支援センター主催の多職種協働研修会を行いました。

毎年行っている研修会ですが、コロナ禍でオンライン研修が続き、参集研修は3年振りの開催となりました。

丹野副院長から医療介護従事者へ熱いエールをいただいた後に、コロナ禍での業務の変化や医療介護連携についての発表やグループワークを行いました。

久々の参集研修はおおいに盛り上がり、司会者が話し始めてもグループワークがなかなか終わらなかつたり、休憩中も情報交換や近況報告などで賑わっておりました。

アンケートでも、「こんなことやりたい」「もっと医療と介護が連携していきたい」などエネルギー溢れるご意見がたくさんあり、四街道市の医療介護連携がこれからますます活発になっていくと感じました。



～地域医療連携室より～

今年度から育休復帰などでメンバーが全員揃い、深谷室長、三方室長補佐の下でソーシャルワーカー5人、看護師4人、事務2人が連携室業務を行っています。

前方連携、後方連携共に連携室が対応しておりますので何かございましたらお気軽にご連絡ください。

【連携室こぼれ話】

4回目の引っ越しでサンルームのあるお部屋に移動した私たち。迷い猫やら大きな蜂！そして空から落ちてきた鳥などの来訪も受け、刺激的な日々を送っています。

受付時間
8:30～11:00

外来診療担当表

独立行政法人 国立病院機構 下志津病院
令和5年4月21日～

区分	月	火	水	木	金
内科 一般内科(月～木) リウマチ科(毎日) 消化器内科(月・水) ○一般内科 初診担当 ●リウマチ科 初診担当	●杉本(初診可) 古川 ○富澤 伊藤 宮林	杉山 篠崎 ●○古川(初診可) 末石 横山(AM)	古川 富澤 ●○黒田(初診可) 眞山	杉山 杉本 ○杉浦 ●伊藤 乗本(AM)	●杉山 杉本 ●○大野(初診可) 西村
	アレルギー科(成人) (喘息)				岩本(AM)
呼吸器科			佐野 (第1・3・5 13:00～15:00)		
睡眠時無呼吸外来※			梅岡(PM) (第2・4のみ)		
禁煙外来※			鈴木(修)(15:00～16:00)		
脳神経外科	丹野	石毛/丹野	深谷	丹野	深谷
神経内科		本吉/三方	本吉	田中	本吉/三方
小児神経科※	大村		石原	大村	
小児科 一般小児科(毎日) 喘息・アレルギー (毎日・予約制)※ 代謝(水のみ) 腎臓(水曜午後・木・金) 肥満(木・金) 血管腫(火・予約制)※	中村(健) 渡邊 ◎吉富(神経) 鈴木(修) (AM) 交代制(女子医大)	重田 仲村 佐藤(一) 山出	山本 鈴木(由) 鈴木(修) 山出	砂川 渡邊 中村(文) 佐藤(一) 交代制 (女子医大)	◎関谷(神経) ◎石原(神経) 中村(文) 鈴木(修) 須藤 天野(PM)
		鈴木(由)(PM)	松村(PM)	山出(PM)	
外科	白井(芳)	一木	一木	長谷川 (予約制) 白井(芳)	白井(芳) (予約制) 長谷川
整形外科	篠原 玉井 鈴木(徳)	吉本 玉井 江口	交代制 (9:30から診察開始)	鈴木(宗) 玉井 吉本	鈴木(宗) 篠原 江口
リハビリ テーション科	三方(指定する日)				

以下の診療をご希望の方は地域医療連携室へお問い合わせ下さい。(完全予約制 TEL 043-422-3025(直通))

- ※ 小児神経科の初診の方
- ※ 小児科の食物アレルギー・気管支喘息・アトピー性皮膚炎・血管腫の紹介状をお持ちの方
- ※ 睡眠時無呼吸外来・禁煙外来

検査担当医師表

区分	月	火	水	木	金
内視鏡 (予約制)	胃	富澤	長谷川	検診(富澤)	篠崎
	大腸	長谷川	長谷川・白井(芳)		長谷川・白井(芳)
超音波 (予約制)	腹部	富澤(AM)	篠崎(AM)	富澤(AM)	
	関節	山形・乗本(PM)			山形・眞山(PM)
	心臓(成人)	堅田(AM)	筋ジス木村(第3)		
	心臓(小児)		國松(PM)(第4のみ)	濱田(PM)(第2のみ)	

四街道市 乳児健診 健診は第4木曜日14:00から行います。
予防接種・乳児健診予約のお問い合わせは1番窓口と電話にて受付しています。(予約受付 平日13:00～16:00 043-422-3513(直通))

- ・ 精神科・皮膚科・歯科・眼科・耳鼻科は、主として入院患者を診察しています。



ホームページは
こちらへ

第27号
令和5年4月発行

発行責任者 重田みどり
編集委員長 丹野 裕和